

企業動向調査の概要

調査時点：令和8年1月（毎年1月、4月、7月、10月を調査期として実施）

調査対象：市内企業 100社 【製造業54、建設業15、運輸業6、卸・小売業12、サービス業13】

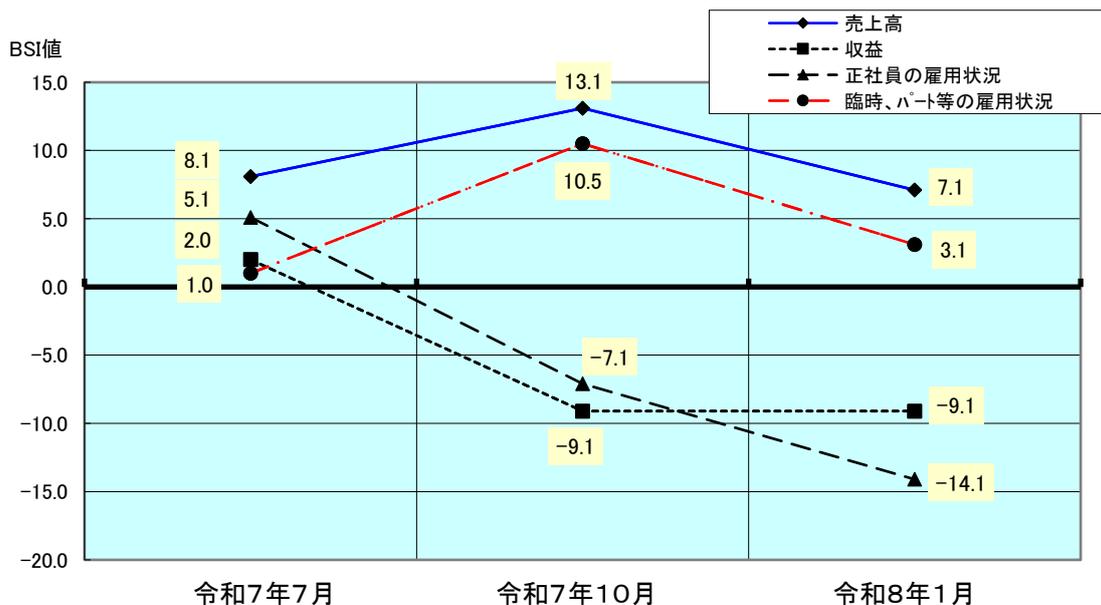
回答企業： 99社 【製造業54、建設業15、運輸業6、卸・小売業12、サービス業12】

- 回答は、前年同期比での景況感(増加、不変、減少)による。
- 《BSI値》は、「増加」と回答した企業の割合から、「減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値である。

◆動向調査の結果

【全体】

- ☞「売上高」：6.0ポイント下降し、7.1ポイントになった。
- ☞「収益」：変わらず、△9.1ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：7.0ポイント下降し、△14.1ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：7.4ポイント下降し、3.1ポイントになった。

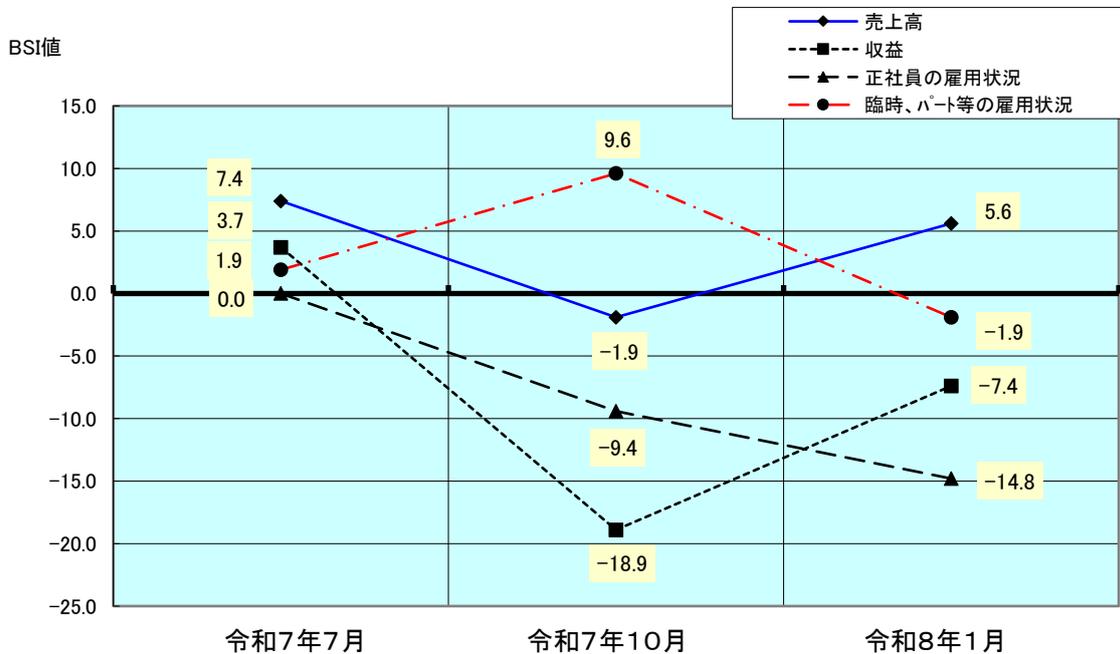


《全体の概況》

- ・「売上高」は、BSI 値が、製造業、卸・小売業、サービス業でプラス、運輸業でマイナス、建設業で±0になり、全体ではプラスであった。
- ・「収益」は、BSI 値が、サービス業でプラス、製造業、建設業、運輸業、卸・小売業でマイナスになり、全体でマイナスであった。
- ・「正社員の雇用状況」は、BSI 値が卸・小売業でプラス、製造業、建設業、運輸業、サービス業でマイナスになり、全体ではマイナスであった。
- ・「臨時、パート等の雇用状況」は、BSI 値が、卸・小売業、サービス業でプラス、製造業、建設業、運輸業でマイナスになり、全体ではプラスであった。

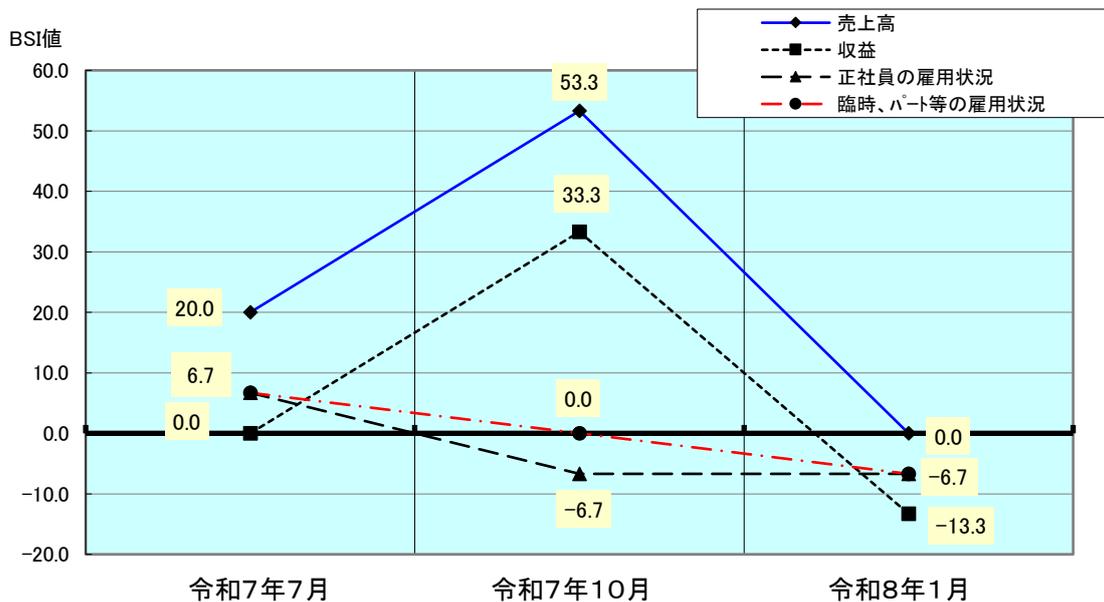
【製造業】

- ☞「売上高」：7.5ポイント上昇し、5.6ポイントになった。
- ☞「収益」：11.5ポイント上昇し、△7.4ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：5.4ポイント下降し、△14.8ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：11.5ポイント下降し、△1.9ポイントになった。



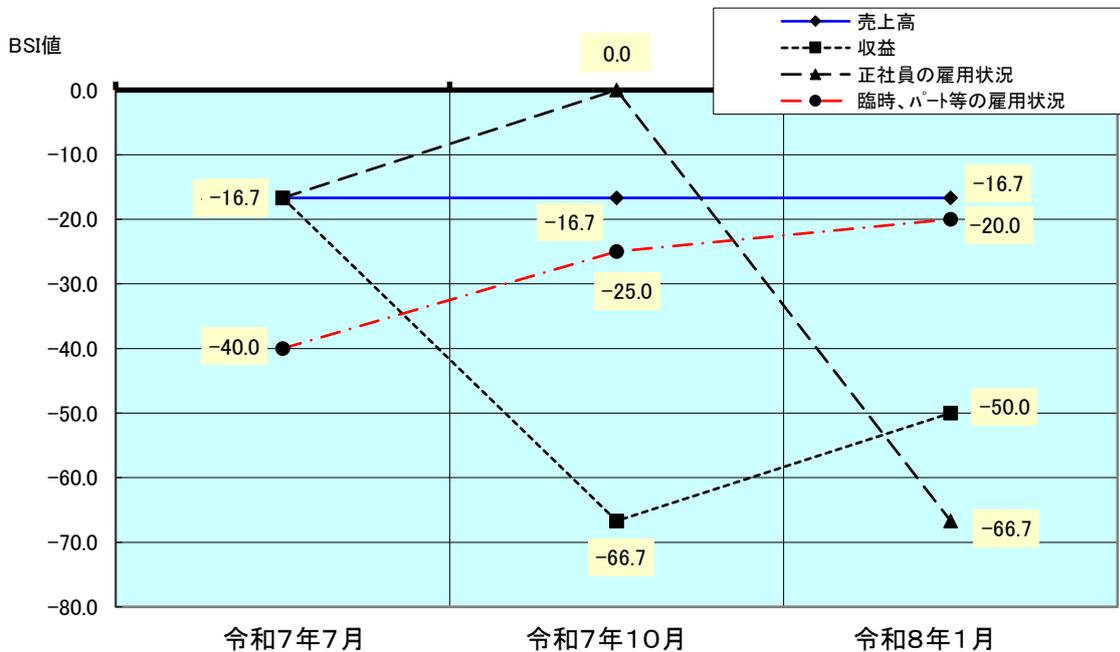
【建設業】

- ☞「売上高」：53.3ポイント下降し、0.0ポイントになった。
- ☞「収益」：46.6ポイント下降し、△13.3ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：変わらず、△6.7ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：6.7ポイント下降し、△6.7ポイントであった。



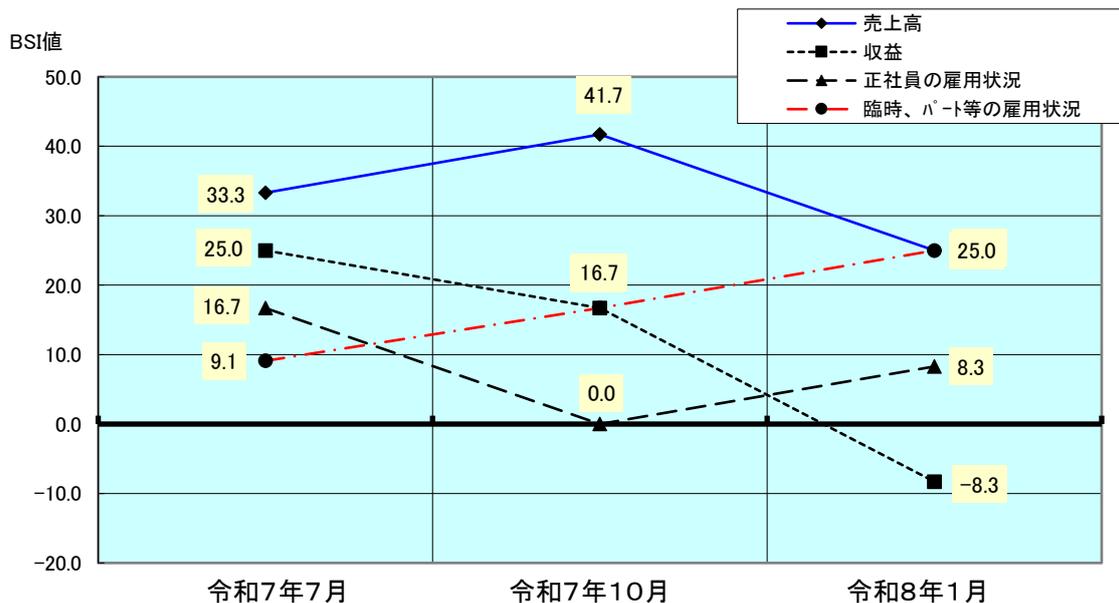
【運輸業】

- ☞「売上高」：変わらず、 $\Delta 16.7$ ポイントになった。
- ☞「収益」：16.7ポイント上昇し、 $\Delta 50.0$ ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：66.7ポイント下降し、 $\Delta 66.7$ ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：5.0ポイント上昇し、 $\Delta 20.0$ ポイントになった。



【卸・小売業】

- ☞「売上高」：16.7ポイント下降し、25.0ポイントになった。
- ☞「収益」：25.0ポイント下降し、 $\Delta 8.3$ ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：8.3ポイント上昇し、8.3ポイントであった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：8.3ポイント上昇し、25.0ポイントになった



【サービス業】

- ☞「売上高」：1.3ポイント上昇し、16.7ポイントになった。
- ☞「収益」：23.7ポイント上昇し、8.3ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：9.0ポイント下降し、 Δ 16.7ポイントであった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：6.0ポイント下降し、27.3ポイントになった。

